

件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会

1. 日時：平成29年6月16日（金）10時30分～11時30分
2. 場所：原子力規制庁 9階会議室
3. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

足立安全管理調査官、三澤安全審査官、元嶋係員、長崎技術参与、宮下技術参与

技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物）付

南部技術研究調査官

福島第一原子力規制事務所

小林原子力保安検査官、坂本原子力保安検査官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクト計画部 担当10名 福島第一原子力発電所 担当2名

#### 4. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
  - 3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー等設置工事については、FHM（燃料交換機）ガーダ・作業床等の設置作業の詳細及び進捗状況。
  - 地下貯水槽周辺の観測孔におけるモニタリング状況については、本年4月から、採水頻度を変更したが、変更後においても、地下水の全β濃度が上昇の傾向は監視できている。  
なお、H28年3月以降、一部の観測孔において全β濃度が上昇しているが、同年10月以降は、ほぼ検出限界未満で推移。また、本年3月末から全β濃度が上昇しているが、再サンプリングの結果、濃度は低下し、これまでと同様な傾向を示している。モニタリングは継続する。
  - 建屋接続トレンチ充填工事について、1号機共通配管ダクト（北側）は、5月10日から9月下旬まで充填作業を予定。また、2号機共有配管ダクトは、6月7日から6月下旬まで充填作業予定。
- 原子力規制庁から、地下貯水槽周辺観測口の分析については、有意な上昇がみられた際は分析頻度を増やすとしているが、有意な上昇の考え方及び分析頻度増の内容について説明すること等を求めた。

#### 6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー等設置工事の進捗状況について（クレーン/燃料取扱機走行レール設置手順）
- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況 運転計画（2017年6月9日～2017年6月22日）
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
- 地下貯水槽周辺地下水の全β濃度の現状について
- 1～4号機建屋接続トレンチ充填工事の実施状況